

経済社会学会年報XXXIII

■プログラム委員会委員長挨拶 経済社会学会第46回全国大会報告 唐澤 和義…… 4

■特別講演

「経済」と「社会」の相互浸透——フォーマル・インフォーマルの設問に答えて—— 富永 健一…… 5

■第46回全国大会共通論題「フォーマルとインフォーマルの間」

地域主権時代における「住民参加」と「市民協働」の可能性と課題

——市民討議会(Planungszelle)を中心に——	田中 人…… 11
田中報告へのコメント	豊山 宗洋…… 21
福祉国家から福祉社会へ——共助の中間組織の再生と近代の超克にむけて——	小林 大造…… 24
小林報告へのコメント	田村 正勝…… 33
フォーマルとインフォーマルのあいだ——労働の再編とアンダーグラウンド——	橋本 努…… 36
橋本報告へのコメント	角村 正博…… 37
共通論題「フォーマルとインフォーマルの間」座長コメント	福田 亘・唐澤 和義…… 40

■ラウンドテーブル1「消費主義の現在：消費者調査から見えるもの」

コーディネーター総括	間々田孝夫…… 43
記号消費志向的価値と公的生活——政治、仕事の意識と行動を中心——	水原 俊博…… 45
消費主義は環境行動を阻害するか？——首都圏消費者調査による検討——	寺島 拓幸…… 57
和を好む人々——和風嗜好消費再考——	廣瀬 稔士…… 68

■ラウンドテーブル2「中間組織の可能性：多元的秩序構想に向けて」

コーディネーター総括	永合 位行…… 72
人間における連帯性——トマス・アクイナスにおける自然本性の理解をめぐって——	佐々木 亘…… 74
非営利組織の機能と社会関係——非営利組織の関係財理論と社会関係資本——	鈴木 純…… 84
地域組織の変容過程と活性化要因に関する一考察 ——阪神・淡路大震災被災地の老人クラブ実態調査から——	村上 寿来…… 87

■ラウンドテーブル3「福祉社会の創造：地域コミュニティの実践」

コーディネーター総括	上沼 正明…… 99
福祉社会におけるボランティアの視座	中島 裕明…… 102
地域コミュニティの再生——地域資源の再創造を通じた商店街 ・ボランティア・地域住民の緊密化	古市 太郎…… 105
公共施設としての学校から、公共空間としての廃校へ ——千葉県鴨川市(旧)大山小学校の事例分析と地域における公共性の再編成——	権 安理…… 108

■ラウンドテーブル4「形式と実質の非合理」

コーディネーター総括	川西 重忠…… 117
------------	-------------

経済社会学会年報XXXIII

共通論題

「フォーマルとインフォーマルの間」

2011

経済社会学会編
現代書館発売

——トマス主義自然法論をめぐるローンハイマー vs. ポーター論争——	平手 賢治…… 283	規範の実像——中国企業のマネジメント——	高久保 豊…… 119
■自由投稿論文（査読付論文）		マーケティング・パラドックス	鄭 舜玉…… 122
シュンペーターとベルクソン	楠木 敦…… 286	犯罪とリスク——保険数理化する犯罪統制と個人化を背景に——	本柳 亨…… 130
ジョン・グレイと自由主義的寛容（試論）—— <i>Modus vivendi</i> ——	潤鶴 章太…… 294		
アフリカ農村における地域経済社会と住民組織活動の関係性			
——セネガルの村落共同体を事例とする住民の意識・評価との比較分析——	池見 真由…… 302		
■書評			
三重野卓『福祉政策の社会学——共生システムへの計量分析』	小林 甲一…… 314		
平松闘・鶴飼孝造・宮垣元・星教士 『社会ネットワークのリサーチ・メソッド——「つながり」を調査する』	金光 淳…… 316	■自由論題報告（査読付論文）	
桜美林大学北東アジア総合研究所編 『アジアの精神にみる企業倫理——開拓はなぜ商売の神様なのか』	大野 正英…… 318	消費市場における性規範の二重構造	田中理恵子…… 140
福田敏浩『第三の道の経済思想——危機の時代の羅針盤』	東條 隆進…… 320	——ポストモダン状況下の文化社会的擾乱を軸に——	
■第46回全国大会プログラム	322	イランにおける女性就業の現状	
■学会会則、役員選出規定、年報編集規定、年報執筆規定	324	——テヘラン市・ホワイトカラー層の事例分析——	村上 明子…… 151
■年報掲載確認書	327	大東亜共栄圏構想と長谷川如是閑の対外政策論	新美 貴英…… 163
■編集後記	328	大恐慌期米国のスクリップに関する一考察	
		——地域通貨への歴史的なアプローチの検討——	宮崎 義久…… 174
		国境を越える公共性の形成と軍隊の変容	
		——「アセアン拡大国防相会議」を事例に——	岩田 英子…… 185
		高齢者の在宅介護施策に関する一考察	
		——ショートステイにおける家族介護者調査をもとに——	澤田 景子・伊東真理子…… 197
		ワイマール共和国における自由主義と暴力の関係	
		——福祉国家の崩壊と権威による保障	根本 正一…… 208
		若年非正規雇用者層における出身階層の影響に関する一考察	小林 大祐…… 218
		脳死・臓器移植医療の進展と「生命の商品化」	
		——現代社会における二分法的思考の再考——	外村江里奈…… 228
■自由論題報告（要旨）			
		社会関係資本のダークサイドに関する一考察	稻葉 陽二…… 240
		景気循環の経済社会学	
		——シュンペーター、ケインズ、コンドラチエフを中心として——	高橋 一正…… 246
		ヴェブレンの「所有権」と「競争」について——製作本能の視点から——	高橋 宏幸…… 249
		進歩と共生——現代日本の時間意識とその社会的背景——	廣重 剛史…… 252
		超高齢化社会に向けた医療提供システムのあり方	
		——医療法人と病院経営の視点から——	塙原 薫…… 254
		ケインズの平和論とアマルティア・センの正議論	
		——『the Idea of Justice』(2009年)を中心として——	石戸 充…… 259
		社会的スポーツの再帰性	
		——ラジオ体操・みんなの体操会の地域への影響——	小林健太郎・遠藤 幸一…… 268
		ブリコルールの消費	
		——アート・マーケティングの経済社会学的考察——	松本 竜一・佐々木實雄…… 271
		多元的社會における構成的原理としてのプラグマティズム	石黒 太…… 274
		アリストテレスとスミスの正議論	
		——経済を支える法の基底にあるもの——	村越 好男…… 278
		自然法と多元主義	

編集後記

今年3月の編集会議は東日本大震災の翌日となり、関係各位にはご無理をお願いいたしました。年報の発行に当たっては、執筆者の皆様、査読者の皆様ほか会員各位のご協力が欠かせません。関係者の皆様には大いに感謝いたしますと共に、よりスムーズな発行のため、執筆要項や提出期限の確認等、さらなるご協力をお願いしたいと思います。(T.O.)

東日本を襲った未曾有の震災と原発事故の余波の中、会員の皆様のご協力により、本年も年報刊行の責務を果たすことができたことに感謝したいと思います。(M.T.)

今号より年報編集を担当させていただくことになりました。実際に編集作業にあたってみて、年報の構成や投稿規定等を現状に即したかたちに見直す必要があると感じました。今後編集委員会から提案させていただく際は、ご検討のほどよろしくお願ひいたします。(T.T.)

今回初めて年報編集作業に携わらせて頂きました。初めて編集委員を務めてわかったことは、編集作業内容は多岐にわたるということです。歴代の年報編集委員の先生方に敬意を表したいと思います。(H.N.)

今号は例年になく多くの論文が掲載されることになった。これは本学会の活発な活動の証左であり、とても喜ばしいことである。とはいっても、論文数が多くなると、編集作業に予想以上の困難がともなうのもたしかで、それをいくらかでも軽減するためには、投稿論文における誌執筆要綱の遵守、執筆要綱の必要な改訂が求められるようと思われる。(T.M.)

経済社会学会 年報編集委員会

(東部) 織田輝哉／水原俊博／田中 入／寺島拓幸／中里裕美
(西部) 福田 巨／喜田栄次郎

経済社会学会年報 XXXIII フォーマルとインフォーマルの間

2011年9月17日 第1版第1刷発行

編 著 経済社会学会

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学経済学部気付
電話 (078) 803-6854

編集者代表 織田 輝哉

発行者 佐々木 實雄

発行所 株式会社 現代書館

〒102-0072 東京都千代田区麹町3-2-5
電話 (03) 3221-1321 FAX (03) 3262-5006
郵便番号 00120-3-63725
e-mail: sales@gendai-shokan.co.jp

粗 糙 コ ム ツ 一
印刷・製本 平河工業社

本誌に掲載された論文等の全部または一部を、著者が自らの著書・講演・ウェブページ等で転載・利用する場合には、出典を明記してください。それ以外の転載・利用については、経済社会学会年報編集委員会の許可を必要とします。

ISBN978-4-7684-7090-9 ISSN 918-3116